

コンクリート打放し仕上げの 保護・美装技術最新動向

コンクリートの素地を活かした打放し仕上げは、かねてより建築デザイナーに根強い人気があり、また近年ではエンドユーザーにも好まれている。ただ、打設したコンクリートがそのまま表面にくるため施工も難しく、汚染・劣化の要素も多く併せ持つという問題点があり、それを克服すべく表面の保護・美装技術、さらに施工後の補修技術の研究・開発なども活発に進められてきた。さらには近年のストック増加に伴い、経年変化した打放しを再生させる技術も生まれている。

本特集では、コンクリート打放し仕上げを耐震改修工事に採用した事例を、設計者へのインタビューとともに掲載。さらに、美しい仕上げのための上市製品動向を紹介することで、関連技術の現状と今後の展開を考察していく。 編集部

インタビュー

耐震補強フレームを打放し仕上げに ～大通りに面したファサードで あえて補強部材見せる～

(有)共同設計・五月社一級建築士事務所

三木 剛代表に聞く … 36

事例報告

第5電波ビル 耐震改修工事について 〈再録〉

～秋葉原中央通りに面した商業ビルの

耐震改修の事例～ …… 38

打放しコンクリート 仕上材料・工法一覧 …… 44

打放しコンクリート 仕上材料・工法データシート …… 55